



市社会福祉協議会 制服リユース事業

市社会福祉協議会（☎89-6000）では、市内の中学校・高校を卒業したり、成長して着ることができなくなったりした制服を引き取り、必要としている世帯に無償でお譲りする事業を行っています。



もっとたくさんの人に知って利用してもらいたいです！衣替えや入学時期に合わせて休日開催する場合もあります！



ホームページ

子育て世代の方々を支援するため、平成30年度から行っている事業です。利用された方からは、「とても助かった」「このようない事業があつてうれしい」といった声をもらいます。

子育てというのはどうしても金銭的な負担も大きいものになります。少しでも負担が減るよう、誰でも気軽に利用していただきたいと思っております。試着やサイズの確認など、さまざまな相談にも応じますのでまずはお問い合わせください。

この事業は、制服を提供いただく方がいないと成り立ちません。家に眠っている制服のご提供も随時お待ちしております。



図書館ボランティア ホワイトブックス

本の読み聞かせを行うボランティアがあることをご存じですか。能代図書館（☎54-1114）での読み聞かせを中心に活動している、ホワイトブックスを紹介します。子どもが本に興味を持つきっかけに利用してみませんか。

図書館にお友達と一緒に来てね！
きっとすてきな本に出会えますよ。



左から、佐藤佳代子さん、
湊優子さん、宮腰富紀子さん

平成4年から約30年間、能代図書館や学校で子どもたちに読み聞かせを行ってきました。昔に比べて、本の数や種類も増えました。が、習い事の多様化やゲームの普及など、子どもたちを取り巻く環境の変化も目の当たりにしてきました。

こんなことって本があるんだよというのを知ってもらいたい。本を手にとればきっといろいろな出会いがあると思います。

親も子どもも忙しいといわれる時代ですが、まずは図書館に足を運んでほしいです。私たちが絵本や紙芝居の読み聞かせを行っていますし、本という宝が山のようにあります。一緒に本の世界を楽しみましょう！



家庭教育支援チーム あそびのひろば・ぱれっと

あそびのひろば・ぱれっと(☎090-5832-0303)は平成22年に誕生。幼稚園教諭や民生・児童委員などの市民で構成され、子育てに悩む親たちのサポートを行っています。毎月の開催日には小さな子を持つ母親らが集まり、交流を楽しんでいます。



代表の田中直美さん

「知り合いがいない」という方も気負わず来てください。きっと楽しくおしゃべりできますよ。



参加申し込みはこちら

若い母親たちを支援したいとの思いで設立しました。現在の活動の中心は月一度、能代山本広域交流センターで開催するひろば。季節に合わせたテーマを設け、新聞紙でおもちゃを作ったり、絵本の読み聞かせを行ったりして、子どもたちの健やかな成長をサポートしています。

対象は未就園児とその母親たち。母親同士でおしゃべりを楽しんでもらい、育児の合間の癒やしを感じてもらえたらと思っています。

母親同士で情報交換ができ「こんな場所がほしかった」との声も多く聞きます。汁物を用意していますので、おにぎりを持って気軽に遊びに来てください。



子育て世代を応援 ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンターのあるつどいの広場ぽけっと(☎080-3206-1299)では、子どもが好きな方・子育ての経験を生かしたい方などが会員となって、子育て世代へのさまざまな援助活動を行っています。現在、利用されている方の声を紹介します。

＼ 田中嶋さんいつもありがとう！ ／



左から、大庭美香さん、海鈴さん、サポーターの田中嶋奈保美さん



ホームページ

引越して能代にきたため、祖母などにも頼れず、制度を利用してみようと思ったのがきっかけでした。

託児もお願いできますし、上の子どもの行事、自分の病院の間などさまざまな場面で子どもの面倒を見てもらえます。利用してみても、他の大人から見てももらえるのはすごく助かりました。長い間見てもらっているのも、子どもも本当のおばあちゃんのように思っているようです。

ママ友の間でも「知らなかった」という声を聞きます。ママ自身のリフレッシュにもなると思いますので、まずは気軽に相談してみたらいかがでしょうか。